

# 5

## 消防士さんの1日

火事がないときに、消防士さんはどんなことをしているのかな？



**◀ 交替・点検**  
前日の勤務の人から災害の発生などについて連絡を受けて交替し、道具の点検をします。



**◀ 出動訓練 (シミュレーション)**  
もし〇〇町が火事になったら、どこに消防車を停めるかなどを計画しておきます。



**▲ 水利調査・パトロール**  
消火栓・防火水そうの点検やパトロールを行って、建物や道の様子を調べます。



- 先生方へ
- ① 消防の仕事は、消火活動だけでなく、火事予防や道具・消火栓などの点検も大切な仕事であることに気付かせてください。
  - ② 基本的な一日の様子です。日によって業務の順番がかわったり、行わない業務があったりします。



**◀ 立入検査 (査察)**  
デパートや病院などへ行って、消火器や避難器具が正しく置かれているか、避難しやすいかなどを检查します。



**◀ 防火・防災指導**  
学校、幼稚園や会社などで、火事の話をしたり、消火・避難訓練の指導を行ったりします。



**◀ 訓練**  
消火・救助や救急の訓練をします。

**▶ トレーニング**  
どんな場面でも、力が出せるように体力をつけています。



**◀ 仮眠**  
布団の中で身体を休めます。すぐに出動できるように、活動服(業務服・救助服・救急服)は着たまます。



**◀ 交替**  
次の職員と交替します。交替しながら働くことで24時間、火事や救急にそなえています。



# 6

## わたしたちのまちの消防団

わたしたちのまちの消防団の人たちは、どのような活動をしているのかな？

消防団とは、ふだんはちがう仕事をしていいますが、災害が起きたときには消防士と同じように、火を消したり、人を助けたりする人たちのことです。また、災害が起こらないようによびかけ、みなさんの「大切な命」や「家」を守るために活動しています。

「住んでいる地域を大切に思い、自分たちのまちは、自分たちで守ろう。」という気持ちをもった人たちです。みんなの知っている人で「消防団員」さんはいませんか？



消防士さんと協力して火を消します。



火事に備えて、訓練をしています。



いつでも出動できるように点検をしています。



消防団員の話

わたしはふだん花屋の仕事をしています。消防指令センターから出動指令がくると、分団本部にかけつけ、消防車両に乗り、火事の現場に行き、消防士さんといっしょに火を消します。夜中ねている時間でも、出動指令があれば、自分の地域を守るために出動します。また、仕事が休みの時には、訓練をしたり、消火に使う道具の点検や手入れをしたりします。

自分の大好きな地域や地域の人たちを守るために、ほこりをもってがんばっています。



救命講習の様子



「いきいき安心訪問」の様子



消防団員の話



消火器の使い方を教えている様子

### 消防団員さんの服装



制服



活動服



防火服

#### 先生方へ

- ① 制服(甲種衣)、活動服(乙種衣)は、男性も女性もありますが、防火服は男性だけです。
- ② 自走式搬送車は、藍島と馬島に配置されています。
- ③ 各区に、消防団があり、地域ごとに分団が置かれています。

### 消防団員の乗る車や船

● 指揮車 8台



● 消防ポンプ自動車 64台



● 自走式搬送車 2台



● 小型動力ポンプ付積載車(軽) 29台



● 消防艇 8艇



後ろから  
見ると

### 伝統を守る消防団



みなさんも18さいになったら、消防団に入っていっしょにまちを守る活動をしてみませんか。北九州市では、1722人の消防団員が活動しています。(令和7年1月1日現在) わたしたちのまちを守る消防団を応援しましょう。

# 7

## 消防しせつのあるところ

北九州市には、どこに、どんな消防しせつがあるのかな？

消防指令センター  
があります



北九州市消防局



門司消防署



消防艇「ひまわり」



小倉北消防署



消防ヘリコプター「きたきゅう」

### 北九州市内にある消防自動車などの数

(令和6年4月1日現在)

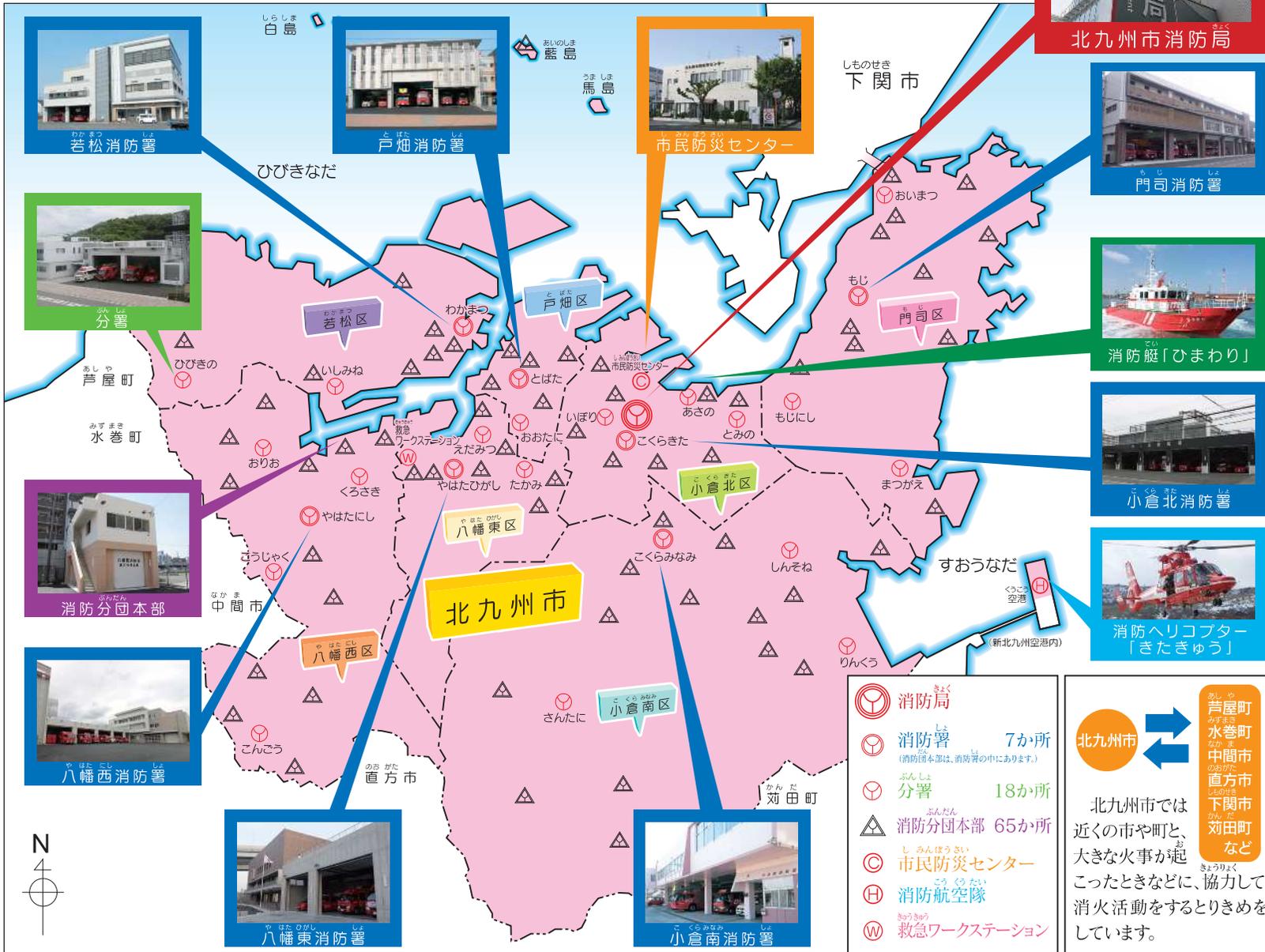
タンク車		21
ポンプ車		25
救急車		28
スノーケル車		1
はしご車		8
化学車		6
特殊災害対応車		1
救助工作車		7
水難救助工作車		2
その他の車		104
消防ヘリコプター		1
消防艇		1

計 205

消防団の消防自動車の数……ポンプ車64 その他の車39

#### 先生方へ

- 左の図は、北九州市内の消防施設の配置図です。市内のどこで、いつ火事が発生してもすぐに出動できる体制がとられています。
- 北九州市には消防局があり、7つの区に消防署・分署があります。この他に8つの消防団本部と65の分団本部も置かれています。  
資料として30・31ページに消防自動車などの写真を掲載しています。
- 救急ワークステーションは、救急隊員の訓練・研修体制の充実を図り、大規模災害時における消防と医療の連携を強化するため、北九州市立八幡病院隣接地に設置しています。「高度救急隊」を配置しています。
- 市民防災センターは、自主防災意識の醸成を目的に、市民の皆さんに正しい知識を身につけていただくための講習会等に活用されています。



- 消防局 7か所 (消防団本部は、消防署の中にあります。)
- 消防署 7か所
- 分署 18か所
- 消防分団本部 65か所
- 市民防災センター
- 消防航空隊
- 救急ワークステーション

北九州市では、近くの市や町と、大きな火事が起こったときなどに、協力して消火活動をするときめをしています。



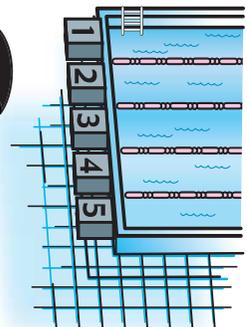
# 8

## 学校の消防設備

※設備とは、何かの目的のために必要な機器を備え付けたもの。

学校には、火事を知らせたり、火を消したりするために、どんな設備があるのかな？

学校の消防設備



### 学校の防火管理

#### ▼学校の消防計画

消防計画には、火事が起きたときの先生達の役割分担などが書かれています。



#### ▼学校の避難訓練

火事にそなえて、避難訓練をしています。(詳しい避難の仕方はP.21)



※ 火を消す訓練をすることもあります。



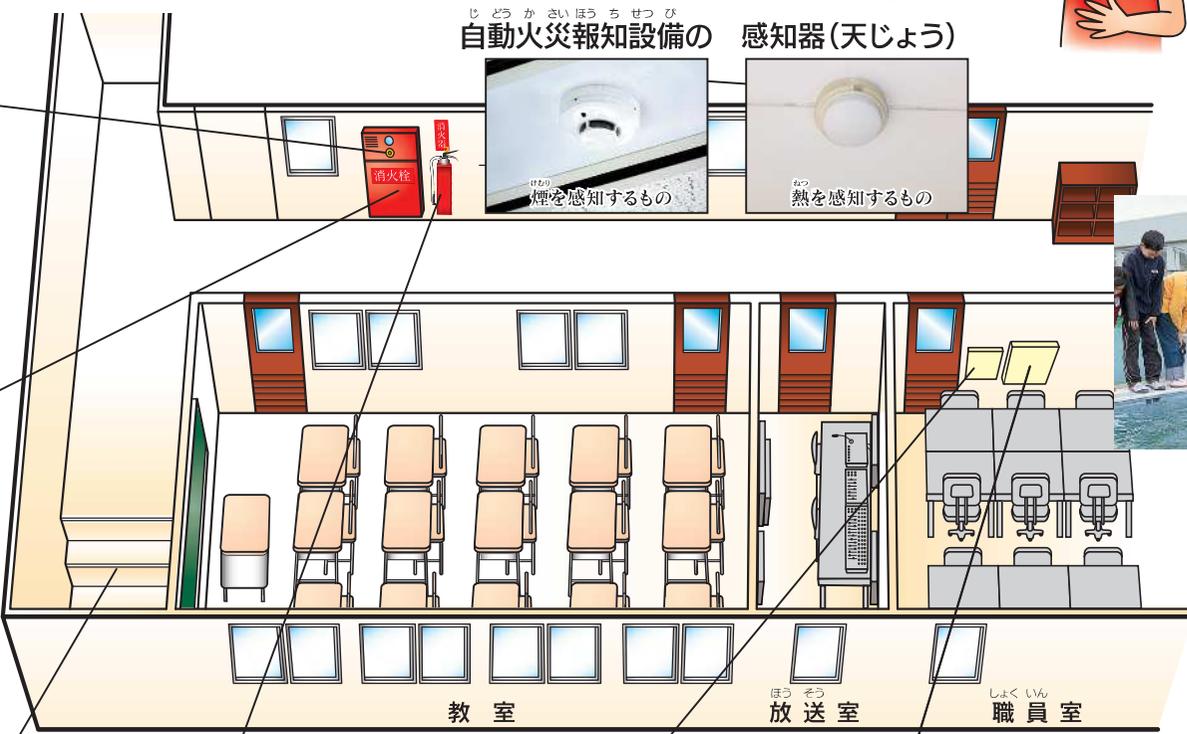
①自動火災報知設備(発信機)  
ボタンを押すとベルがなり、火事が起きたことをすばやくみんなに知らせます。



②屋内消火栓設備  
ホースを使って火を消します。  
※ 屋内消火栓設備の箱の色には、決まりがありませんが、表示灯は赤色と決まっています。



③避難階段  
毎日使っている階段も、火事の際にはみんながける通り道になります。



⑦プール  
火事の際に消防車がプールの水を使って火を消すことがあります。(火事の際には、防火水そうになります。)



④消火器  
小さな火事の際に火を消すときに使います。(詳しい使い方はP.21)



⑤非常放送設備  
ボタンを押すと、火事を知らせる音声が建物の全体に流れたり、マイクで火事が起きたことを放送したりすることができます。



⑥自動火災報知設備(受信機)  
感知器が熱や煙を感じて、火事が起きたことを知らせ、またどこで火事が起きたのかひと目で分かります。



⑧防火設備  
(防火戸・防火シャッター)

火事が起こったとき、炎や煙が広がるのを防ぎます。扉の前やシャッターの下に物を置かないようにします。

### 先生方へ

- ① 自分たちの学校の消火栓や防火水そうなどの防火設備を調べさせ、消防活動にどのように生かされるかを考えさせてください。
- ② なぜ学校の中には、いくつもの防火設備が様々な場所に配置されているのかを考えさせてください。